

令和4年第6回教育委員会会議（定例会）録

1 日時

令和4年3月28日（月）13時15分

2 場所

教育委員会会議室

3 出席者

教育長：星子明夫

委員：町孝、原志津子、武部愛子、西村早苗、徳成晃隆

事務局：深堀理事

今村総務部長、福田職員部長、木下指導部長

柴田総務課長、立山服務指導課長、山口労務・給与課長、井上小学校教育課長

原教職員第2課主任人事主事

4 会議事項

(1) 付議事項

付議案第17号 福岡市教科用図書調査研究委員会規則の一部を改正する規則案

付議案第18号 福岡市立小・中学校管理規則等の一部を改正する規則案

付議案第19号 福岡市立学校の教育職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

付議案第20号 福岡市教育委員会職員の勤務を要しない日の振替等に関する規程の一部改正案

付議案第21号 福岡市教育委員会職員の休暇、欠勤、出勤簿等の取扱いに関する規程の一部改正案

付議案第22号 福岡市教育委員会職員の育児休業等の取扱いに関する規程の一部改正案

付議案第23号 福岡市教育委員会職員の介護休暇等の取扱いに関する規程の一部改正案

付議案第24号 教職員の人事について

付議案第25号 教職員の人事について

付議案第26号 事務局等職員の人事について

(2) 臨時代理報告事項

なし

(3) 協議・報告事項

なし

5 開会

教育長開会を宣告 13時15分

付議案第24号から第26号までは人事に関する案件のため議決により非公開とされた。

6 付議事項

▼付議案第17号 福岡市教科用図書調査研究委員会規則の一部を改正する規則案

井上課長より説明

《原案どおり可決》

[質疑等]

(町委員)

○ デジタル教科書については、先進国においても評価される意見と否定的な意見と両方出ている。私自身はICTの推進派の最たる人間で、進めるべきと言い続けてきたが、片方で、情報量が多すぎて子ども達に入らないといった否定的な意見もある。まだ評価は定まっていないし、これからどのようにやっていくかという点からすると、専門的なところで、学識経験者などの意見を聞いていただいて、ふさわしい方を選んでいただければと思う。

(徳成委員)

○ 教科用図書の調査研究に当たっては、教科の本質がそれぞれの教科にあるので、学識経験者、学校の現場の先生方の意見が大事である。そういった教科の本質を補完するようなツールとしてのICTをどうしていくかということだが、選考される委員はどういった方を考えているのか。

(井上課長)

○ ご指摘があったように、教科の本質は大事にしなければならないが、事務局内の主任指導主事、指導主事が全教科そろっているわけではないので、まずは教科の専門性が欠けている部分については、積極的に選出していかなければならないと思っているし、それに加えて、ICTに関する部分については、ICTに関して教科を問わず長けている指導主事、あるいは学識経験者まで広げたところで選定しなければならないと考えている。

(町委員)

○ 人数はどのくらいを考えているのか。

(井上課長)

○ 会規則で30名を超えない程度とされているので、30名を超えない程度での選出になる。

▼付議案第18号 福岡市立小・中学校管理規則等の一部を改正する規則案

井上課長より説明

《原案どおり可決》

[質疑等]

(徳成委員)

- ICTが急速に普及していく中で、デジタル関連教材についても開発が進んでいると思うが、学校が選定してその他教材に採択する際に、教科書会社、教材会社が、学校にカタログ、パンフレット等を持ち込んでいるのか。

(井上課長)

- 紙媒体の教材ほどたくさんではないが、業者等が各学校に紹介しているということは聞いている。実際に、学校から、紙の媒体であるワークなどよりも、一人一台端末を使ってデジタルコンテンツを活用したいが、現行の管理規則の中では活用できない、個別最適な学びにするために活用できないかといった声は上がってきている。

(徳成委員)

- 費用がどのくらいになるのか分からないが、学校配当予算の中で購入するものなのか、それとも、保護から徴収するものなのか。

(井上課長)

- その他の教材については、小学校で使う計算ドリル、漢字ドリル、中学校で使う教科書に準拠しているワークブックなど、基本的には保護者からの徴収金によって支払う教材となっている。実際に、デジタルコンテンツをその他の教材に加えるかどうかを試算する中では、紙媒体に代えてデジタルコンテンツを使ってもあまり負担的には変わらない、むしろ若干少なくなる面もあった。そのあたりについても、学校に、保護者の負担が増にならないよう通知等で示していかなければならないと思っている。

(町委員)

- 紙の教科書をデジタル化することはそれほど難しくないと思うが、一つ心配しているのは、紙をそのままではなく、工夫を凝らした新しいコンテンツで幅広くしようと思うと、研究開発の費用がかかるので、小さな会社がだんだんと力を失って大手だけの寡占化に進むのではないかと懸念している。競争の原理なので仕方ないところはあるが、よく見極めて、子ども達にとって何が良いかということを考えてくれるようなところを選んでいただきたい。

(原委員)

- 第14条第2項に「教科書以外の教材の選定は、別に定める基準により校長が行う」とあるが、どのような基準であるか。

(井上課長)

- 保護者の負担とならないよう本当に必要なものだけを選定する、教育効果が上

がるものであるか、一つの教科で複数の教材を選定することがないようにといった基準となっている。

(原委員)

- それらの基準を満たしていれば、学校長の判断で選定することができるということか。

(井上課長)

- そのとおりである。

▼付議案第19号 福岡市立学校の教育職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則案

▼付議案第20号 福岡市教育委員会職員の勤務を要しない日の振替等に関する規程の一部改正案

▼付議案第21号 福岡市教育委員会職員の休暇、欠勤、出勤簿等の取扱いに関する規程の一部改正案

▼付議案第22号 福岡市教育委員会職員の育児休業等の取扱いに関する規程の一部改正案

▼付議案第23号 福岡市教育委員会職員の介護休暇等の取扱いに関する規程の一部改正案

山口課長より説明

《いずれも原案どおり可決》

[質疑等]

(町委員)

- 今回の改正内容は、教育委員会だけではなく、市全体として制度が変わるものか。

(山口課長)

- 付議案第22号及び第23号については、全市的な制度変更であり、市長事務部局においても同様の改正を行うものである。それ以外については教育委員会独自のものである。

▼付議案第24号 教職員の人事について

立山課長より説明

《原案どおり可決》

▼付議案第25号 教職員の人事について

立山課長より説明

《原案どおり可決》

▼付議案第26号 事務局等職員の人事について
《原案どおり可決》

7 臨時代理報告事項

なし

8 協議・報告事項

なし

9 閉会

教育長閉会を宣告 14時20分